

# SDGs アクションとしての フードドライブ推進

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室



# 1 - 1 「SDGs」を活用した「共助」の取組み

## 1 神奈川県SDGsの大まかな方向性



- 県民のSDGsの認知度は約70%を超えているが、「機会があれば取り組みたい」といった声が多く、個人の行動には中々結びついていない状況
- **具体的なアクション**に結び付く取組が必要

## 2 コロナ禍で見えてきた課題



- コロナ禍による影響は、**子どもなど社会的な立場が弱い人達ほど大きい**
- 社会的課題の解決には、行政による「公助」のみならず、**民間の力による「共助」**の拡大が必要
- 一方、SDGsの重要性が共有され、**多様なステークホルダー**が具体的なSDGsの取組に関心

「SDGs」を活用し、様々な主体からの「共助」への  
関心・参加・サポートを増やし、社会的課題を解決

# 1-2 (参考) 経済状況の悪化による子どもを取り巻く状況

- 非正規雇用者の失職、シフト減少等による家計への影響
  - 一定の暮らしを維持してきた世帯層の生活水準へも影響 (住宅ローン、学費破綻)
- ⇒ 神奈川県 新規生活困窮者相談 2019年：16,423件 2020年：57,455件

- 
- 経済状況の悪化は、これまで以上に子どもの生活を脅かしている。
  - 子どもや保護者は相談する相手がいなかったり、孤立している割合が高い。

## 子ども食堂

- 食事の提供を通じて「地域交流の拠点」「子どもの居場所」の機能を果たす
- 貧困の方だけではなく誰も利用可能
- 子ども食堂の設置個所も増加中



### 【全国】

2019年	2020年	2021年	2022年 (速報値)
3,718	4,960	6,014	7,331

### 【神奈川県】

2019年	2020年	2021年	2022年 (速報値)
253	288	372	396

# 1 - 3 SDGsを活用した・フードドライブ支援の方向性

## ①子どもの 貧困 現状調査



### 子ども食堂にヒアリング

- ・ コロナ禍の影響もあり、食品の調達が大きな課題。
- ・ フードバンクからの食品提供は非常にありがたい。

## ②フード バンク 現状調査



### フードバンクにヒアリング

- ・ 県内の認知度が低い。
- ・ 企業や団体からの支援で成り立っているので、食品など寄付がたくさんあれば嬉しい。

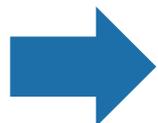


### フードドライブを県民に周知・実践

- ・ SDGsパートナー・県内市町村と連携したフードドライブ実践
- ・ 県広報誌・SNSを通じた広報、マニュアルやロゴの作成

## 課題

- ・ 子ども食堂・フードバンクのことをもっと知ってほしい・・・**認知度の増加**
- ・ 活動に取り組む際のハードルを下げたい・・・**フードドライブ等の日常化**



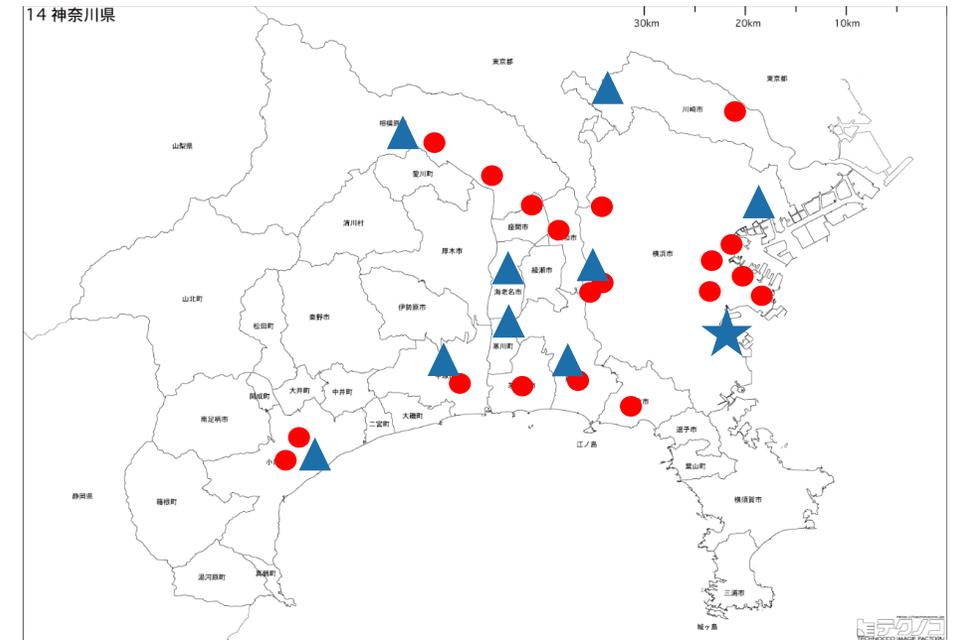
**2022年度も引き続きフードドライブの周知・実践支援を継続**

## 2-1 県内のフードバンク・フードドライブについて①

- ・ **県内にフードバンクは20か所存在。**（困窮者に対し直接食料配布や子供食堂への食糧供給を実施）
- ・ 県内では、フードバンクの中間支援組織である「公益社団法人フードバンクかながわ」が寄付物品の融通等を実施。

### 【県内フードバンクー覧】

横浜市	<b>公益社団法人 フードバンクかながわ</b>	相模原市	フードコミュニティ
	NPO法人フードバンク横浜		NPO法人サテラ
	食支援ネットかながわ	平塚市	NPO法人フードバンク湘南
	お福わけの会	鎌倉市	(一社)ふらっとカフェ鎌倉
	くろーばーマーケット	藤沢市	フードバンクふじさわ
	NPO法人フードバンク 浜っ子南	小田原市	NPO法人 報徳食品支援センター
	青葉フードシェアネットワーク		たすけあい
	NPO法人セカンドリーグ 神奈川（ビーバーリンク）	茅ヶ崎市	地域のお茶の間研究所 さろんどて
川崎市	フードバンクかわさき	大和市	NPO法人さくらの森・ 親子サポートネット
横須賀市	NPO法人神奈川フードバンクプラス	座間市	NPO法人サテラ



- ★ フードバンクかながわ
- ▲ フードバンクかながわ食品回収中継拠点
- 地域フードバンク

## 2-2 県内のフードバンク・フードドライブについて②

・フードドライブは、県東部を中心に、ファミリーマートや無印良品等、多くの集客施設で実施されている。一方で、市町村によってある程度のばらつきはある状況。

(参考) 市町村別フードドライブ実施個所 (県把握分 2022.11)

横浜市	151	座間市	2	二宮町	2
川崎市	37	綾瀬市	1	小田原市	10
横須賀市	12	愛川町	1	南足柄市	0
鎌倉市	4	清川村	2	中井町	0
逗子市	6	平塚市	5	大井町	0
三浦市	2	藤沢市	12	松田町	0
葉山町	1	茅ヶ崎市	8	山北町	0
相模原市	23	秦野市	3	開成町	0
厚木市	5	伊勢原市	2	箱根町	0
大和市	3	寒川町	0	真鶴町	0
海老名市	6	大磯町	0	湯河原町	0

# 3 - 1 神奈川県取り組み①



神奈川県は、SDGsアクションとしての「フードドライブの日常化」に向けて、次の取り組みを進めています。

(参考：掲載ページ「SDGsアクションに向けたフードドライブ活動の実践」 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/sdgs-fooddrive.html>)

## 1 食品を持参できる箇所の周知

県内のフードバンク、百貨店やコンビニなど、県内の食品回収拠点を案内しています。



## 2 フードドライブ実施企業・団体の紹介

フードドライブを実施した企業・団体を県HPで紹介しています。主に10月の「食品ロス削減月間」に県から企業の皆様にフードドライブの実施を呼びかけています。

### 2022年度フードドライブ実施企業・団体・市町村

・フードドライブ実施企業・団体における取組

企業名 (五十音順)	概要	実施期間
株式会社アイネット	昨年と同じように社内にフードドライブ実施を周知し、神奈川県のフードドライブキャンペーンに参加します！	令和4年10月3日(月曜日)から10月31日(月曜日)
<a href="#">アトピッコハウス株式会社</a>	鎌倉スマイルフードプロジェクトへ食料を届けます。ヨガの参加が1回分無料他、詳細はURLへ。<一般の方からの受付可>	令和4年10月3日(月曜日)から10月27日(金曜日) 平日のみ9時~17時受付
<a href="#">ウスイホーム株式会社</a>	SDGs宣言をしているウスイグループでは、食品ロス削減月間の期間中、フードドライブ活動を実施します。<一般の方からの受付可>	令和4年10月1日(土曜日)から10月31日(月曜日)まで(食品ロス削減月間)

# 3 - 2 神奈川県の実践②

## 4 マニュアル

企業としての具体的なフードドライブ実施手続きを掲載しています。



## 5 フードドライブロゴ

普及広報にご活用ください。使用の際の事前許可は不要です。



## 6 社内周知用資料

神奈川県庁でフードドライブを実施した際の、資料を掲載しています。適宜、加筆・修正の上ご活用ください。本資料も使用の際の事前許可は不要です。



## 7 (参考) 神奈川県庁フードドライブ

神奈川県庁でも10月にフードドライブを実施し、約2,600品、735kgの食品が集まりました。



## 3-2 神奈川県の実践③

- フードバンク等への食品寄付が全国的に減っている中、フードバンクかながわへの食品の寄贈量は2020年に210トン、2021年に287トンと増加。2022年度についても4月から1月までの累計で281.3トンの寄贈があり、前年同月比135%の食品寄贈量となっている。
- 10月の食品ロス削減月間に、県の呼びかけによってフードドライブを実施した企業・団体は60団体。フードバンクへの食品提供企業も増加している。
  - フードドライブに参加する企業・個人は増加傾向。
  - 一方で食品支援を求める声も増加しており、フードバンク等への寄贈量を超える食品提供が行われている状況であるため、引き続きフードドライブの実施を呼びかける必要がある。

KDDI (株)南関東総支社  
@横浜三井ビル



Y.S.C.C.横浜



神奈川県弁護士会



大和シルフィード



## 4 フードドライブの今後の展開

県民



- 市町村と連携し、**県民**に対し、フードドライブの意義や食品回収拠点等をホームページ・広報誌等で周知。  
⇒ **よりターゲット層を明確化したアプローチ**

企業  
団体



- 企業のフードドライブを通じた**従業員**に対するフードドライブの浸透。  
⇒ **日常的なフードドライブに関する周知につなげていく**

フードドライブに関する御相談等ございましたら、お気軽に御連絡下さい。  
神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室SDGs連携グループ  
電話：045-285-0909 電子メール：sdgs-renkei.mx4p@pref.kanagawa.lg.jp